

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公開番号】特開2018-165599(P2018-165599A)
 【公開日】平成30年10月25日(2018.10.25)
 【年通号数】公開・登録公報2018-041
 【出願番号】特願2017-63406(P2017-63406)
 【国際特許分類】

F 2 5 B 47/02 (2006.01)

F 2 5 D 13/00 (2006.01)

A 2 3 L 3/36 (2006.01)

【 F I 】

F 2 5 B 47/02 5 4 0 G

F 2 5 D 13/00 1 0 1 Z

A 2 3 L 3/36 Z

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月5日(2019.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 4 】

図 1 に示す食物熟成装置 1 は、断熱壁 2 で形成された筐体 3 を有している。筐体 3 の内部には床面板 5 があり、当該床面板 5 で上下の空間に仕切られている。

本実施形態では、床面板 5 よりも上の領域が、配置空間 6 であり、床面板 5 よりも下の空間が空調空間 7 となっている。そして空調空間 7 内に庫内環境調節装置 8 が内蔵されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

空調空間 7 は、筐体 3 の一部であって筐体 3 の下部側に形成され、空気導入部 1 0 と空気吹き出し部 1 1 の 2 箇所配置空間 6 と連通している。

配置空間 6 は、対象物を設置する空間であり、対象物たる食肉等が配置される。配置空間 6 を構成する壁面の一つには図示しない扉があり、配置空間 6 の内部に食肉等を出し入れすることができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 5 】

